

HONDA APE100 - '06 (Type D '08 - '09) 機械曲チタンサイクロン 取扱説明書

○作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
○作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
○本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

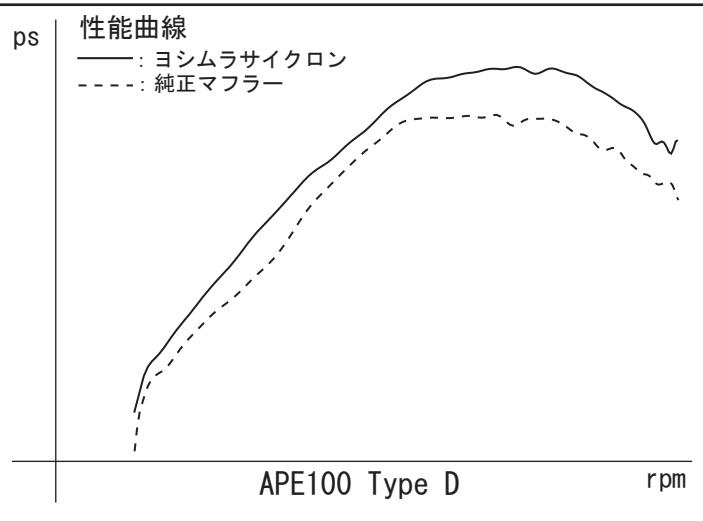
▲危険 悪ると怪我につながる注意事項を示してあります。

▲注意 悪ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。

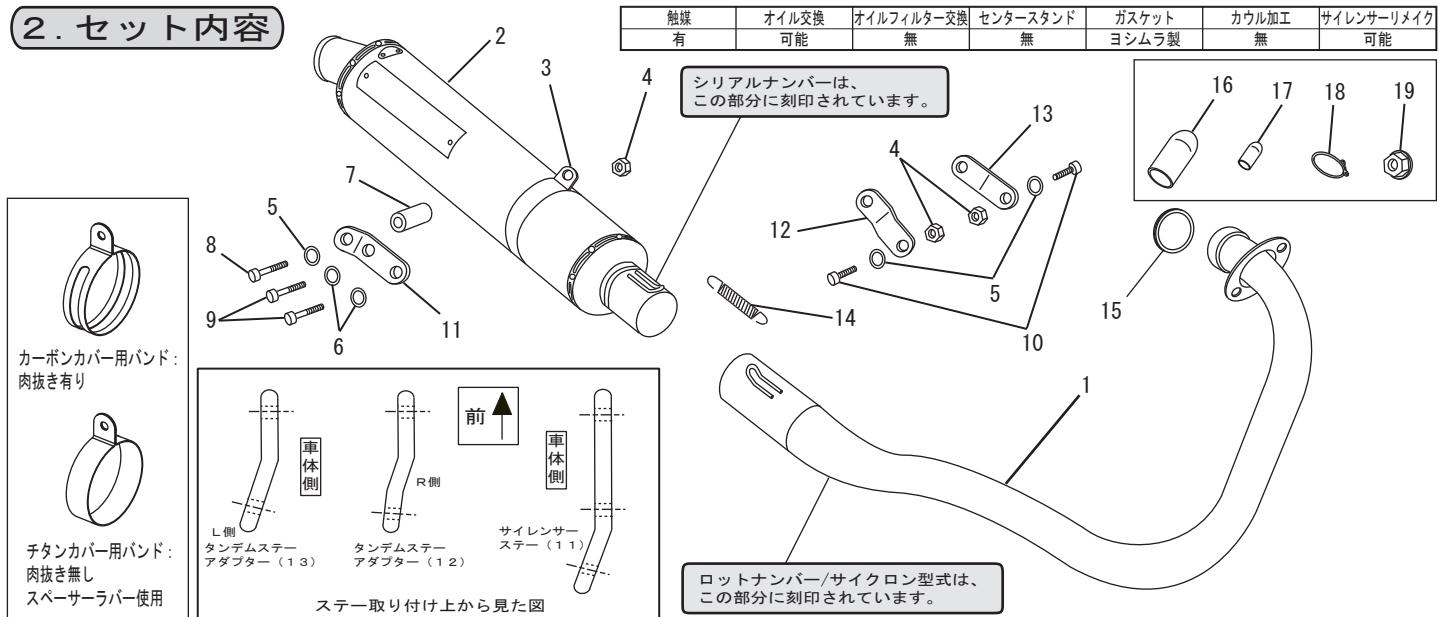
参考 スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

1. 適応車種及び諸元表

車名	HONDA APE (Type D)	
車体番号	HC07-1000001~ APE100	
	HC13-1000001~ APE100 Type D	
型式	BC- HC07 ('06)	
	EBJ- HC13 ('08-'09 Type D)	
エンジン型式	HC07E	
JMCA認定番号	00112318 · 00112220	
品名	APE100 - '06 (Type D '08 - '09) チタンサイクロン	
サイクロン型式	H486TCI11A	
材質	SUS304/Ti/カーボン	
品番	110-406-8281 (チタンカバー) 110-406F8281 (チタンカバー/ファイヤースペック) 110-406-8281B (チタンブルーカバー) 110-406F8281B (チタンブルーカバー/ファイヤースペック) 110-406-8291 (カーボンカバー) 110-406F8281 (カーボンカバー/ファイヤースペック)	
重量	純正マフラー : 4.0kg ヨシムラサイクロン (チタンサイレンサー) : 1.5kg ヨシムラサイクロン (カーボンサイレンサー) : 1.5kg	



2. セット内容



N.O.	品名	数	品番	N.O.	品名	数	品番
1	エキゾーストパイプ	1	111-406-8101	11	サイレンサーステー	1	161-406-0301
2	サイレンサー (チタンカバー仕様)	1	139-486-8281	12	タンデムステップアダプターR	1	161-406-0310
	サイレンサー (カーボンカバー仕様)	1	139-486-8291	13	タンデムステップアダプターL	1	161-406-1300
3	サイレンサーバンド (チタンカバー用)	1	162-40R-0851	14	マフラーースプリング (ショート)	1	118-000-3000
	サイレンサーバンド (カーボンカバー用)	1	162-402-0851	15	エキゾーストガスケット#222	1	129-222-1000
4	フランジナットM8	3	823-008-1250	16	ブラインドプラグ	1	764M124-2000
5	ボルト用サラバネM8	3	810-208-0000	17	バキュームニップル	1	764M503-0040
6	ヒラワッシャー M8-26	2	812-108-2600	18	クリップ	1	764M503-0030
7	スペーサーカラー 8-20-20	1	850-008-2020	19	フランジナットM6	1	823-006-1000
8	ボタンボルトM8×40	1	803-208-5040	※	スプリング取付工具	1	100-000-0000
9	ボタンボルトM8×35	2	803-208-5035	※	サイレンサーバンド用スペーサーラバー (チタンカバー用)	1	896-002-8525
10	キャップボルトM8×25	2	800-208-5025				

3. 取付方法

⚠ 注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. SET 内容を確認して下さい。

2. フレームを損傷しないように注意しながら、純正マフラーと左右のタンデムステップを取り外して下さい。
(FIG. 1 参照)

以降の手順は、車両の年式によって異なります。車両が Type D ('08) の場合は手順 3 へ、車両が~'06年までの場合は手順 7 へ進んで下さい。



FIG. 1

3. サービスマニュアルを参照し、レゾネーターAと二次空気供給制御バルブを取り外して下さい。この時、二次空気供給制御バルブのバキュームチューブのクリップは再度使用しますので、外しておいて下さい。
(FIG. 2, 3 参照)



FIG. 2

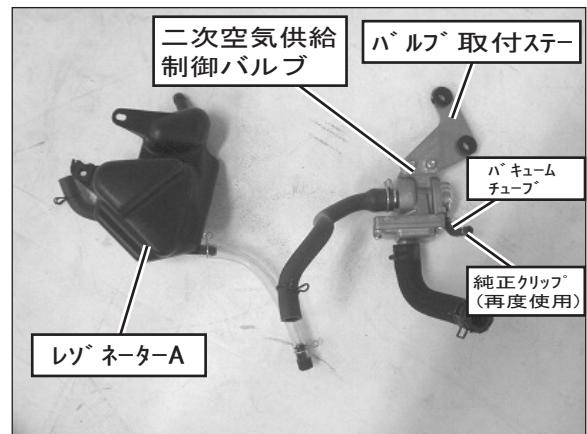


FIG. 3

4. レゾネータ A 外した車両側を、⑯ブラインドプラグと⑰クリップを使用して塞いで下さい。
(FIG. 4 参照)

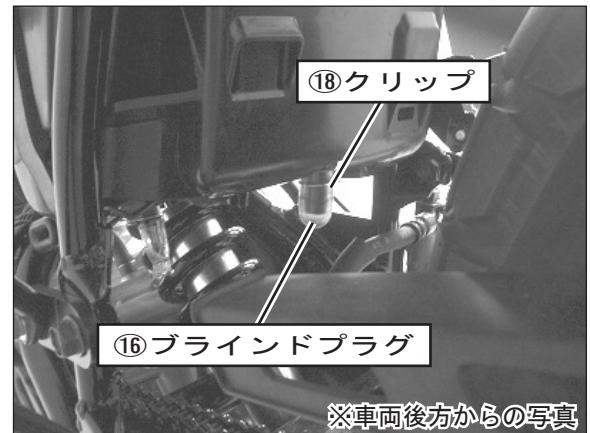


FIG. 4

5. バキュームチューブを外したインテークマニホールド部を、⑯バキュームニップルと、手順 3 で外した純正クリップを使用して塞いで下さい。 (FIG. 5 参照)

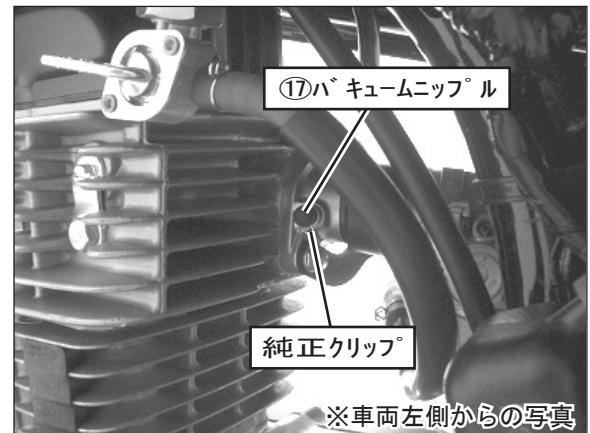


FIG. 5

6. レゾネーター A と二次空気供給制御バルブを取り外した際に外した外装パーツ類を車両に取り付けて下さい。この時、右サイドカバーアー下側のボルトは⑯フランジナット M6 を使用して取り付けて下さい。
(FIG. 6 参照)

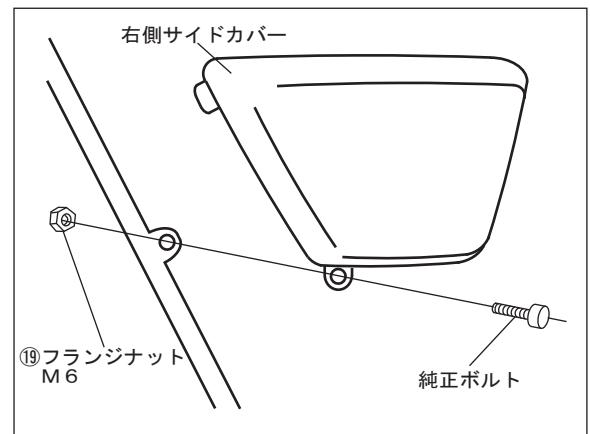


FIG. 6

7. 付属のタンデムステップアダプター⑫R・⑬Lを⑩キャップボルトM8×25、⑤ボルト用サラバネM8、④フランジナットM8を使用してタンデムステップに仮締めします。次に、取り付けたタンデムステップアダプター⑫R・⑬L及びタンデムステップR、Lを純正ボルトを使用して車両に仮締めします。(FIG. 7, 8参照)

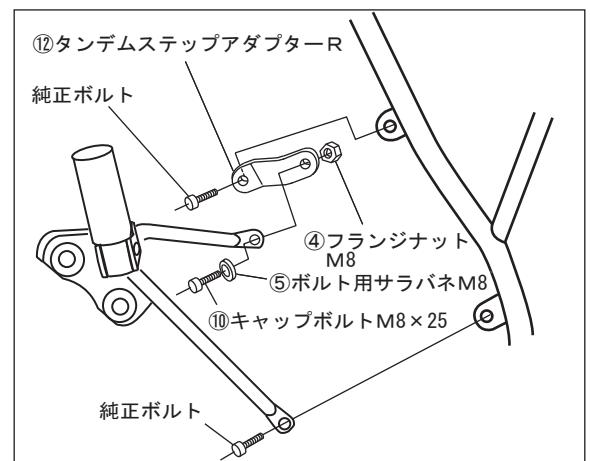
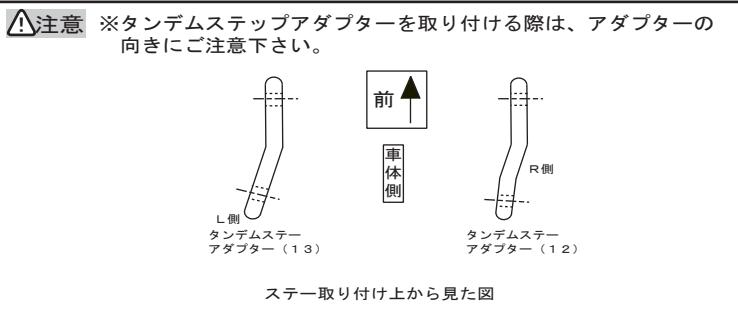


FIG. 7

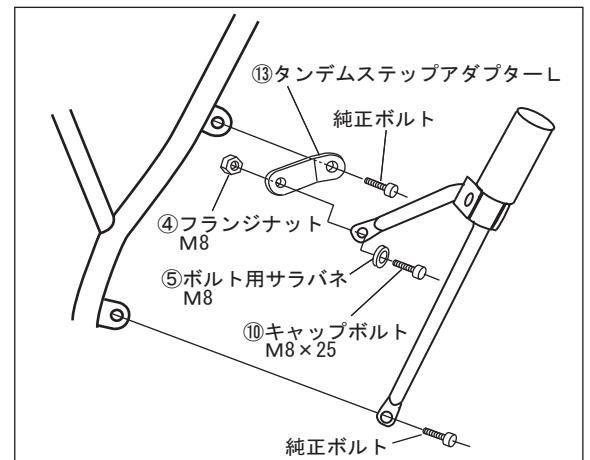


FIG. 8

8. 付属の⑪サイレンサーステーを⑨ボタンボルトM8×35、⑥ヒラワッシャーM8-26、純正フランジナットを使用してタンデムステップR側に仮締めします。(FIG. 9参照)

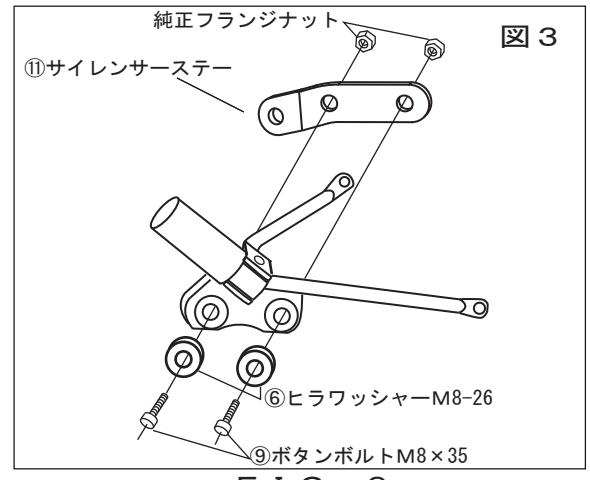


FIG. 9

9. 純正エキゾーストガスケットを取り外し、付属の⑮エキゾーストガスケットに交換し、①エキゾーストパイプを純正ナットを使用して仮締めします。
- (FIG. 10参照)

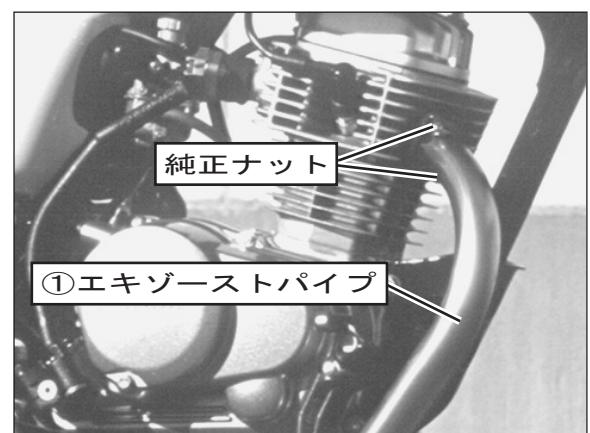


FIG. 10

10. ①エキゾーストパイプに②サイレンサーを差しこみ、スプリング取付け工具を使用して⑯マフラースプリング（ショート）を取り付けます。（FIG. 11参照）

△危険 スプリングを取り付ける際はスプリングが工具から外れないように充分注意して下さい。（怪我をする恐れがあります）

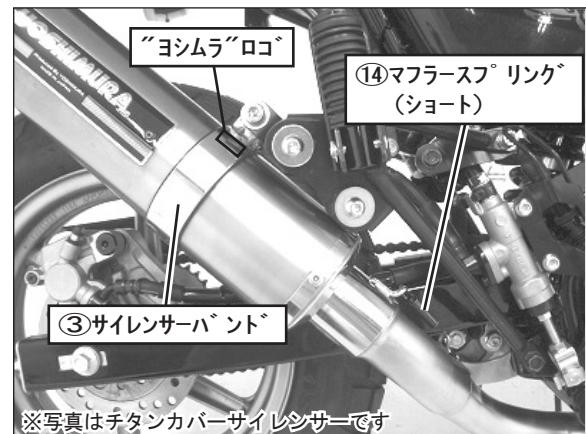


FIG. 11

11. J M C A プレートが真上になる様②サイレンサーを調整し、③サイレンサーバンド・サイレンサーバンド用スペーサーラバー（チタンサイレンサーのみ）を通して付属の⑧ボタンボルトM8×40、⑤ボルト用サラバネM8、④フランジナットM8、⑦スペーサーカラーM8-20-20を使用して、手順8で取り付けた⑪サイレンサーステーに仮締めします。（FIG. 11, 12参照）

△注意 ※サイレンサーバンドはチタンカバー用は肉抜き無し、カーボンカバー用は肉抜き有りとなっております。（下図参照）
※サイレンサーバンド用スペーサーラバーはチタンカバー用です。カーボンカバーサイレンサーには同梱しておりません。

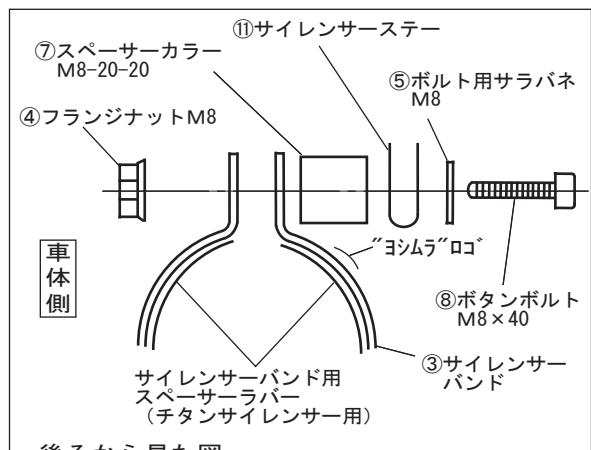
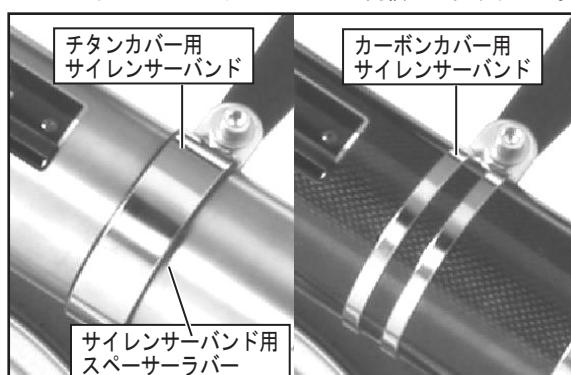


FIG. 12

△注意 ※サイレンサーバンド取付の際、「ヨシムラ」のロゴが外側に来るよう取り付けて下さい。
※サイレンサーに対してバンドを斜めに取り付けすると、バンドが破損する恐れがあります。

12. 手順7で仮締めしたタンデムステップR, L及びタンデムステップアダプターR, Lを規定トルクで締め付けて下さい。

△注意 規定トルク：23 Nm

13. 手順9で仮締めしたフランジ部のナットを規定トルクで締め付けて下さい。

△注意 規定トルク：10 Nm

14. 手順8. 11で仮締めしたタンデムステップとサイレンサーステーを規定トルクで締め付けて下さい。

△注意 規定トルク : 23 Nm

15. マフラーがフレームやスイングアーム等に干渉していない事を確認して下さい。干渉している場合は、フランジ、サイレンサーステー、サイレンサーバンドを緩め干渉しない位置に再度調整して下さい。

16. エキゾーストパイプに油分や汚れが付着したままエンジンを始動すると、汚れが焼き付いてしまいますので中性洗剤、ウエス等でパイプを脱脂して下さい。

17. 暖気運転を行ない、排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。



APE100～'06 (Type D '08～'09) チタンサイクロン

ヨシムラ アルミサイレンサーステー

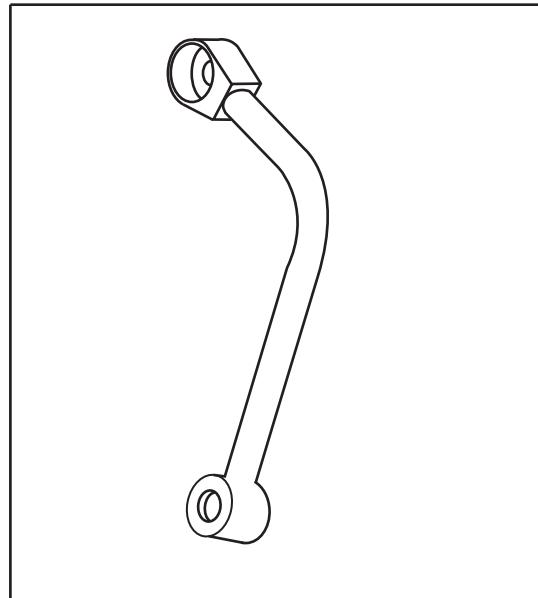
HONDA APE100 ~ '06 (Type D '08 ~ '09)

(PARTS NO. 161-406-0000)

* ヨシムラチタンサイクロンAPE100に
オプションパーツとして、専用アルミサイ
レンサーステーを発売しております。

* 本製品は、一人乗車専用です。

製品情報ページ



アルミサイレンサーステー



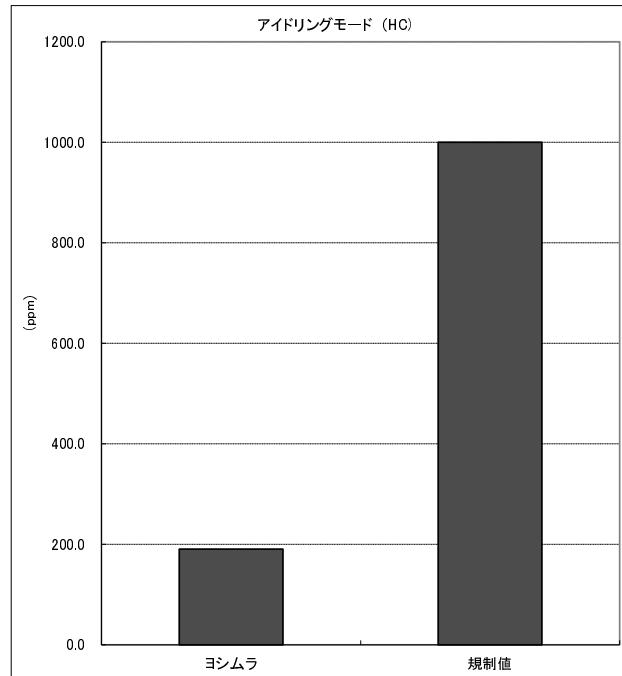
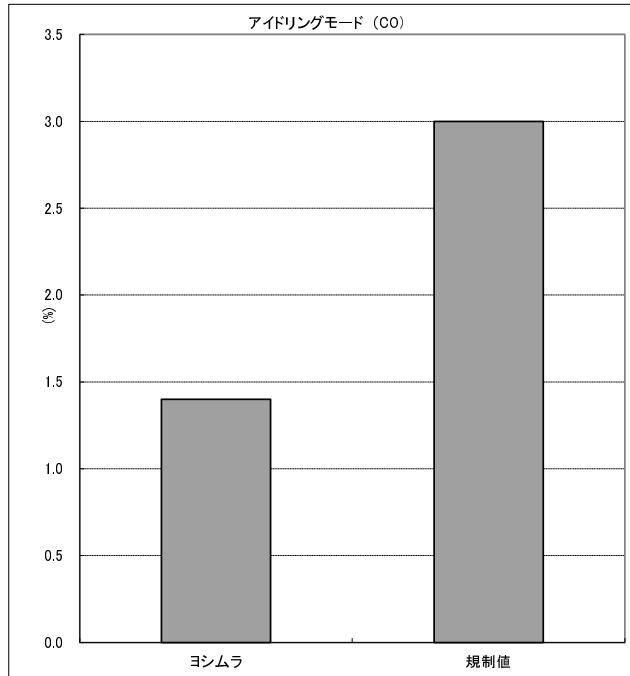
ヨシムラチタンサイクロンAPE100+アルミサイレンサーステー

APE100('08) 排気ガス、騒音データ表

○排ガス測定結果表

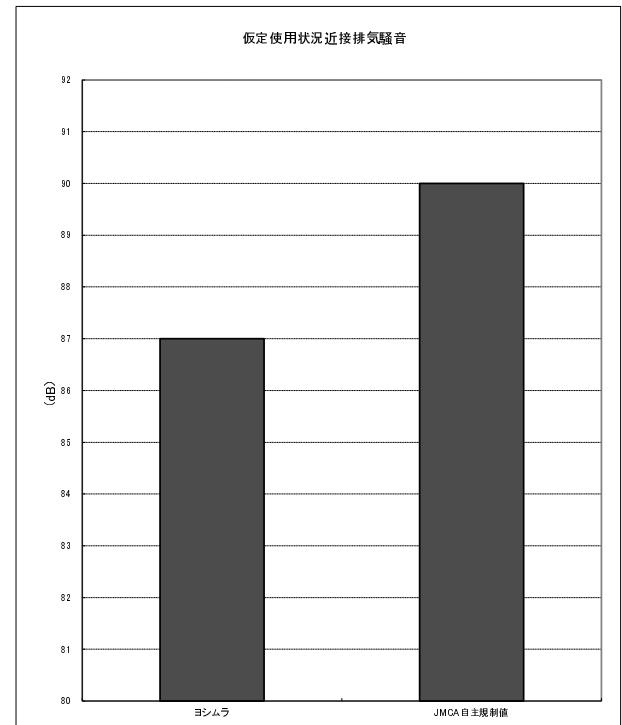
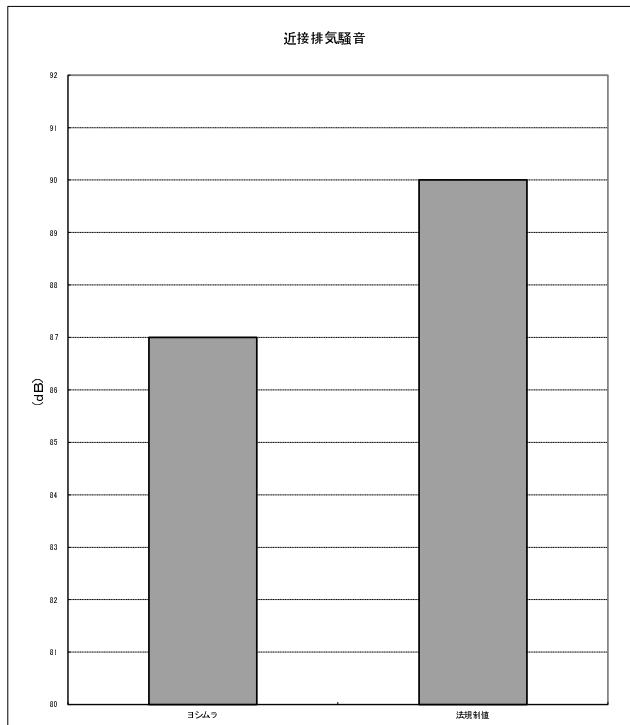
アイドリングモード測定

	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(%)	1.4	3.0
炭化水素HC(ppm)	190.0	1000



○騒音測定結果表

	ヨシムラ	JMCA自主規制値	法規制値
近接排気騒音(dB)	87	90	90
仮定使用状況近接排気騒音(dB)	87	90	規制無



⚠ 重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのお問い合わせ窓口までご連絡下さい。

⚠ 危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。

※エンジン停止時に空吹かしをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠ 注意

※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。

※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

● キャタライズドサイクロンについて

※本製品はマフラー内部に触媒を搭載した”キャタライズドサイクロン”です。環境問題を考え、排出ガスを低減しつつ従来のDSCサイレンサーと同等の性能を発揮する環境型高性能マフラーです。

● ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※走行中アフターファイアが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。

※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行い、マフラー各部の点検（変形、キズ、車体との干渉等）を行って下さい。

※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。

※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

● 2年保証について

※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。

※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。

※使用過程で発生した商品の変色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。

長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となります、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧下さい。

※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

オンライン保証登録のご案内 : <http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

保証登録のご案内



アフターサービスのご案内



● 「J M C A 認定マフラー」について

※本製品は、J M C A（全国二輪車用品連合会）の認定を受けております。「J M C A 認定マフラー」とは、「財団法人日本車輌検査協会」にて、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「仮定使用状況近接排気騒音」を測定し、「J M C A 騒音自主規制値」をクリアし、法規制値をクリアしたマフラーです。

(株)ヨシムラジャパン ☎243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

マフラーリメイクのご案内

・マフラーリメイクのご案内



- ・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

お問い合わせのご案内

